



品川区議会本会議



6月25日の本会議にて。なお感染対策として演壇にアクリル板を設置。

新型コロナ感染が都内連続200人超

感染への不安、事業所は経営難

感染拡大が再び

新型コロナウイルスの感染が再び拡大し、都内では連日200人を超える事態が起きています。

区民からは「感染拡大が報道されるが自己防衛ばかりで、具体的な対策が示されず不安です」との声。中華料理屋さんからは「夜の街との報道で、営業していても客足は伸びない。逆に、にぎわっても正直、不安。店を開くべきかも悩むが補償もないので営業するしかない、経営は本当に苦しいです」との声もあります。安倍政権や東京都は「注意喚起」や「自衛」

を住民に求めるだけで肝心の検査の徹底や病院への支援、補償と一体の自粛要請など具体的な対策を示すことはありません。

そもそも感染症対策とは、徹底した検査の実施で実態が把握ができなければ、必要な対策は打てません。感染抑止と社会経済活動を一体に進めるにも、検査の徹底と病院での治療や隔離、住民と多職種の事業所への継続した支援強化が必要です。

品川区に

緊急対策を提案

6月末の第2回定例区議会にて、なかつか亮区議が質問に立ちました。

提案と区の答弁

提案①医療従事者をはじめ介護、障害者、保育、学校の職員など社会生活を支える仕事に従事しているエッセンシャルワーカーに定期的な検査を実施すること。

答弁①国の方針に従って検査しており、定期的な検査は考えていない。

提案②区内に発熱外来の設置、インフルエンザとコロナの同時流行への対策として、インフルエンザ予防接種の無料化を。

答弁②かかりつけ医への受診が基本。インフルエンザ予防接種は乳幼児への一部助成を行っているが、これ以上の軽減策は考えていない。

提案③コロナ患者を受け入れている病院では、ベッドを確保するために経営が悪化。「夏のポー

ナスが削られる」との声も。地域のクリニックでも受診抑制で経営難に。区として収入減を把握すること。国に対し損失補償を求めること。

答弁③病院などの収入減については、区として把握する考えはないが、医療機関への支援は国や都に要望している。

提案④医療従事者への感謝と敬意をこめて、介護従事者と同様に支援金を支給すること。

答弁④寄付金制度等の活用も含め検討したい。

提案⑤区独自の給付金について、特に生活が苦しい独り親家庭や非正規雇用、失業者、学生に対し金額を上乗せること。また事業所の家賃など固定費補助の実施を。

答弁⑥同じく寄付金制度の活用も含め検討した

い。家賃など固定費だが、国や都の動向を注視しつつ、調査研究する。

提案⑥学校では3密をさけると共に、丁寧な指導ができる少人数学級を導入すること。またスクールカウンセラーやソーシャルワーカーの増員を。

答弁⑥法律の規定や都の基準で行う。現行体制で取り組む。

提案⑦29号線など都市計画道路や超高層再開発など不要不急の事業は中止し、コロナ対策の財源とすること。


答弁⑦財源を確保しつつ、必要な事業を進めていきます。

◆ ◆ ◆
全体として追加対策は、ほぼありません。これでは事態は悪化するばかりです。対策強化へ力を尽くします。 なかつか亮

西大井3丁目 最高裁判所宿舎跡地利用についての8月に住民説明会が開催されます

現在、国より区が土地を購入し、障害者施設と防災公園整備を進める計画が示されている最高裁判所宿舎（西大井3丁目）について、第2回目の住民説明会が開催されます。ご案内します。

- ◆日程・場所／8月6日（木）19時～20時・伊藤学園3階視聴覚室
- ◆マスク着用、受付にて指先の消毒 ◆スリッパ持参 ◆予約不要

なかつか亮 1975年品川区西大井生まれ／44歳／03年に27歳で初当選し、5つの常任委員会をはじめ、予算・決算委員会副委員長や行革特別委員会委員長を経験／区議5期／党区議団幹事長／家族：妻／29号線認可取消裁判原告／趣味：料理、旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配付して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。